

令和 7 年度ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事録

◎開催日時 令和 7 年 5 月 26 日(月)～令和 7 年 6 月 4 日(水)

- ・開催場所 電子会議室による審査を実施した。申請された研究計画書等を令和 7 年 5 月 26 日より申請者に対する質疑、同 6 月 2 日より委員による審議を行い、審査意見を得た
- ・出席者 委員長:中原 弘明 審査委員:笠井 賢太郎*、関口 和正、中西 知晃*#、松浦 常夫*、水野 なつ子#、渡邊 和美#(五十音順、* は外部委員、# は女性)

○審査対象研究計画と審査結果

- ・研究計画名「二段階細胞融解法の改良」
研究責任者 千葉県警察本部刑事部科学捜査研究所 高島 護
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 9 日(承認番号 R07G01)
- ・研究計画名「性バイアス発現 RNA を指標とした男性・女性由来試料のスクリーニング法の開発」
研究責任者 熊本県警察本部刑事部科学捜査研究所 佐藤 哲也
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 11 日(承認番号 R07G02)
- ・研究計画名「指紋検出用粉末が DNA 抽出に与える影響とその改善方法の検討」
研究責任者 岐阜県警察本部刑事部科学捜査研究所 北 香苗
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 9 日(承認番号 R07G03)
- ・研究計画名「体液予備検査が mRNA の検出系に与える影響の評価」
研究責任者 石川警察本部刑事部科学捜査研究所 中野 史崇
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 12 日(承認番号 R07G04)
- ・研究計画名「細菌 RNA を指標とした体液種・体表面部位及び環境推定」
研究責任者 福島県警察本部刑事部科学捜査研究所 高井 健太
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 9 日(承認番号 R07G05)
- ・研究計画名「弾丸の発射が薬きょうからの DNA 型検査に及ぼす影響について(唾液や皮膚接触痕への影響)」
研究責任者 福岡県警察本部刑事部鑑識課 中園 毅彦
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 11 日(承認番号 R07G06)
- ・研究計画名「皮膚表面や唾液から回収される DNA 量とストレスとの相関関係」
研究責任者 福岡県警察本部刑事部鑑識課 橋本 慎太郎
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 9 日(承認番号 R07G07)
- ・研究計画名「細胞染色化合物の吸収波長を活用した皮膚接触部位の検索法の実用性検証」
研究責任者 徳島県警察本部刑事部科学捜査研究所 廣兼 裕司
研究計画承認日:令和 7 年 6 月 9 日(承認番号 R07G08)

日本法科学技術学会ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会名簿

第11期

委員長

中原 弘明 科学警察研究所 男性 自然科学

委員

笠井 賢太郎 元科学警察研究所 男性 一般 外部委員(迅速委員)

黒崎 久仁彦 東邦大学 男性 自然科学 外部委員

関口 和正 科学警察研究所 男性 自然科学 (迅速委員)

中西 知晃 元地方公務員 女性 一般 外部委員

松浦 常夫 実践女子大学 男性 人文・社会科学 外部委員

水野 なつ子 科学警察研究所 女性 自然科学 (迅速委員)

渡邊 和美 科学警察研究所 女性 人文・社会科学

委員は五十音順

委員の任期は3年(令和8年11月学術集会最終日まで)